

## 本セミナーで学べるポイント

- ・保育業界の最新情報と今後の予測
- ・企業主導型保育事業における適切な収支バランス
- ・最新制度・加算に関する詳細と気を付けるべき点
- ・月次報告と概算交付申請の助成額に差が出るワケ
- ・収支を最適化させる園児数と職員数
- ・自社枠、共同利用枠、地域枠すべての園児を充足させる方法
- ・令和6年度を"成功させる"ために事業計画申請で押さえるべきこと
- ・"積み立て"以外の余剰金 活用方法

講 座

セミナー内容

### 企業主導型保育事業の現況と未来予測

東京大学教育学部卒業。  
認可保育園・企業主導型保育園等の保育関連事業を営む法人の事業開発・  
施設展開を推進するチームのリーダー。保育園の採用・定着・園児募集・  
プランディングに加え、企業主導型保育事業や児童発達支援事業等の開  
設・運営支援等、幅広いテーマでコンサルティングを行う。



株式会社船井総合研究所  
子育て支援部 リーダー

児玉 梨沙

第1講座

### 緊急見直し! 収支改善によって安定的に継続できる園運営!

早稲田大学教育学部卒業。  
認可保育園・企業主導型保育園・認定こども園などの運営安定化支援を中心に行う。  
各施設の特色を生かしたHP・Instagram・LINEでの情報発信やWeb広告運用といった最新の園児募集・園のプランディング支援を担当する。



株式会社船井総合研究所  
子育て支援部

塚本 実和子

第2講座

### 開催要項

2023年  
**9月19日**  
火  
13:00~15:00 (ログイン開始12:30~)  
申込期日 9月14日(木)

**9月25日**  
月  
13:00~15:00 (ログイン開始12:30~)  
申込期日 9月21日(木)

2023年  
**10月4日**  
水  
13:00~15:00 (ログイン開始12:30~)  
申込期日 9月30日(土)

オンライン  
開催

受講料

一般価格 税抜 10,000円 (税込 11,000円) /一名様

会員価格 税抜 8,000円 (税込 8,800円) /一名様

●会員価格は、各種経営研究会・経営フォーラム、および社長onlineプレミアムプラン(旧:FUNAIメンバーズPlus)へご入会中のお客様のお申込みに適用となります。

セミナーのお申込みはこちら!



[PCからのお申込み]

下記セミナーページからお申込みください。

<https://www.funaisoken.co.jp/seminar/103816>

お申込みに関してのよくあるご質問は「船井総研FAQ」と検索して確認ください。

船井総研セミナー事務局 <seminar271@funaisoken.co.jp> TEL:0120-964-000(平日9:30~17:30)

※お電話・メールでのセミナーお申込みは承っておりません。また、お問い合わせの際は「お問い合わせNo.とセミナータイトル」をお伝えください。



[QRコードからのお申込み]

右記QRコードから  
お申込みください。



企業主導型保育園を  
設置・運営する全事業者

＼令和6年度 事業計画申請前



必見

にぜひ受けて頂きたい

過去参加者は

延べ**167名!**リピーターも多数!

理解不足で年間数百万円  
もの助成金取り漏れも!?

＼令和5年度版 新ルール対応／

# 企業主導型保育事業 収支改善セミナー

セミナー参加者全員に  
個別アドバイス付き 収支改善 簡易診断レポート 贈呈

**1.1万円 (税込/一名様)のみで**

※弊社会員は**8,800円 (税込/一名様)**

1.セミナー受講  
(ZOOM)



明日から使える現場の生の事例から、船井  
総合研究所で蓄積されたノウハウや最新  
情報をセミナーでたっぷりお伝えします。  
ご都合のよい日にご参加ください。

2.収支改善 簡易診断レポートお渡し  
(希望者のみ)



貴園の昨年度完了報告の分析結果と専  
門のコンサルタントによるコメント付き  
「収支改善 簡易診断レポート」をお渡し  
し、個別の問題点を洗い出します。

3.コンサルタントへ経営相談  
(希望者のみ・オンラインまたはご来社にて)



「収支改善 簡易診断レポート」の結果と、  
地域や保育サービスの実情を踏まえ、セミ  
ナーやレポートから更に踏み込んだ個別  
具体的なアドバイスをお伝えいたします。

※「収支改善 簡易診断レポート」では人件費状況が一目でわかる独自の指標  
「人件費適格判定」を含む各種指標が入っております。また、園児が一時的に減ったり、  
災害等で建物修繕が必要になった際に、必要な剰余金の積み立て度合いも確認できます。

以上3点をご提供!

PC・スマホで  
セミナー参加!

2023年 **9月19日・25日**  
13:00~15:00 (ログイン開始12:30~)

2023年 **10月4日**  
13:00~15:00 (ログイン開始12:30~)

主 催

明日のグレートカンパニーを創る  
**Funai Soken**

船井総研セミナー事務局 E-mail : [seminar271@funaisoken.co.jp](mailto:seminar271@funaisoken.co.jp)  
お問い合わせNo. S103816

当社ホームページからお申込みいただけます。(船井総研ホームページ[www.funaisoken.co.jp]右上検索窓に「お問い合わせNo.」を入力ください。)→ 103816

- 事業計画申請前に取得するべき加算を知りたい。
- 来年度は今年度よりもっと経営状態(収支)良くしたい。
- 最近の制度変更やルールの厳格化についていけない。
- 企業主導型保育事業で出た利益分を上手に活用していきたい。
- うちの保育事業の経営状況が、他と比較して適性なのかを知りたい。
- 昨年・一昨年も参加したが、最新分析レポートも欲しい。

そんな方に、ぜひご受講いただきたい!

▽ 収支改善の絶好の機会 ▽

## 本セミナーは令和6年度 事業計画申請の準備にぴったりです!

例年のスケジュール通りですと令和6年1月から令和6年度分の事業計画申請が開始します。  
基本分単価に関わる基本設計や、加算の改廃等を決めることができる年1回のチャンスです。  
この機会に今一度、園運営を見直し、来年度の安定運営に向けて検討すべき事項について網羅的に解説しつつ、  
次年度開始までに集中的に取り組んでいただきたい園児募集や職員採用のポイント、また安定運営でき  
いるからこそ悩ましい利益分や積立分の活用ポイントについてお話をさせていただきます。



運営に適切な助成金が得られていないケースもあり!  
理解の差で毎年の助成金収入が数百万円単位で変わる!

こんなお悩みはありませんか?

### 悩み1 定員に対して園児は充足しているはずなのに、赤字になってしまう…

月あたり利用日数が16日未満の不定期利用児童が多く、  
園児16人の登録にも関わらず、8人分の助成金しか受け取れていなかった!  
16人全員が定期利用児童となることで…

2,629,680円/月

園児16人が不定期利用の場合

5,259,360円/月

園児16人が定期利用の場合

月当たり助成金が2倍に!

### 悩み2 延長保育料加算も受け取りつつ運営しているものの、助成金収入で人件費を補えていない…

11時間開所の助成金と、2時間分の延長保育料加算を取得している場合は、  
延長保育ではなく、13時間開所に変更した方が収支が改善!

13時間開所に変更することで…

3,161,197円

11時間開所+2時間の延長保育の場合

3,585,300円

13時間開所の場合

年間の助成金が約504万円(月約42万円)増額!

適切な助成金の取得により 保育環境の充実 職員の待遇改善 安定した園運営 が実現!

具体的な改善事例や改善方法については、セミナーにて解説いたします!

※最終的な助成額は公益財団法人 児童育成協会によって決定されます。

## 大好評! 収支改善 簡易分析レポート



昨年度も多数のお申込みを頂き、好評を博した「収支改善 簡易診断レポート」を今回も贈呈!

希望者全員に、200件を超える保育園の実会計データと、500件を超えるシミュレーションを元に、保育園に於ける収支に大きな影響を与える指標及び弊社独自の指標を導き出して開発した、「収支改善 簡易分析」を行います。最新の分析レポートは過去分からさらに改良を重ねましたので、過去作成させていただいた方にもより詳細なレポートが出せると確信しております。

さらに、専門のコンサルタントとの個別経営相談にて、個別の事情を踏まえた具体的な解決策をご提案します。

貴園の経営改善、そして運営安定化のためにぜひ本セミナーをご活用ください。

(1申込につき、1園分のレポートを作成します、複数園分のレポートを作成を希望される場合は 希望される園数分申込ください。)

### セミナー参加者の声 (一部抜粋)



「数百万円を取りこぼすところだった」

3年前に企業主導型保育園を開園しましたが、正直経営者も園長も、誰も助成金の制度を理解していませんでした。セミナーを通して、今の園児状況のままでは、年間で数百万円もの助成金を取りこぼすところだったと気が付きました。この機会に受講できて、本当に良かったです。



「早くこのセミナーに出会いたかった」

現場の人手不足感により、とにかく保育士採用に注力していましたが、加算や配置を工夫することで、人件費を抑えながら保育従事者を確保することができるなど、目からうろこでした。人材採用前にこのセミナーを聴講できたらと思うほどに重要な内容でした。



「近隣の認可保育園に負けない差別化を」

「認可」というブランド力から、どうしても近隣の認可保育園へ入園を決める保護者が多い現状です。一方で、収支改善のためには他園との差別化が肝になることを今回よく分かったので、さっそく明日から、セミナーの内容を参考に取り組んでいきたいです。

### 収支改善 簡易分析レポート内の指標 (一部紹介)

#### 人件費適確判定

保育所に於ける最大の支出は人件費。  
園の設計・園児数に対して入ってくる補助金をどの様に配分するかで  
保育所の収支は変わります。健全運営が出来る人件費を100とした  
場合の当該保育所の人件費がどの位なのかを指標で表示します。

#### 補助金比率

保育所は補助金が運営資金のメインになりますが、補助金以外の収入をいかに増やすかも収入総額を増やす方法の基本となります。